

TAVIはどのように行いますか？

人工弁を大動脈弁位にバルーンを用いて留置するデバイス(図2a、図2b)と形状記憶合金を用いた自己拡張デバイス(図3)があります。また、そのアプローチも鼠径部を中心とした血管からアプローチする方法(図2a)と心尖部からアプローチする方法(図2b)があります。

バルーン拡張型

大腿動脈もしくは
総腸骨動脈よりアプローチ

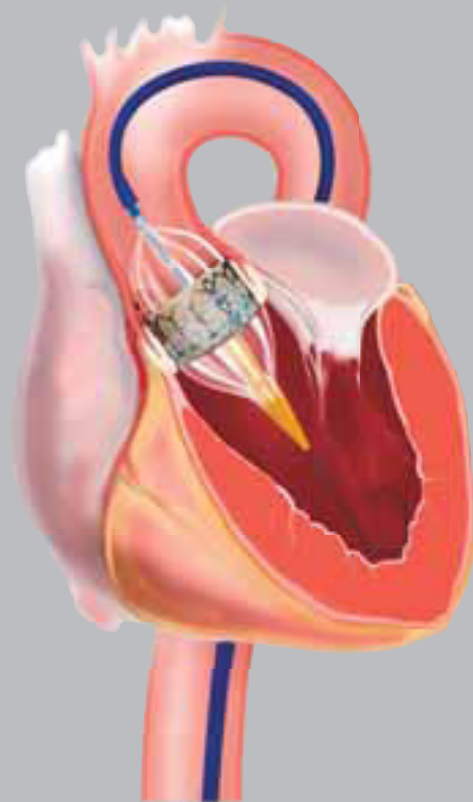


図 2a

心尖部よりアプローチ

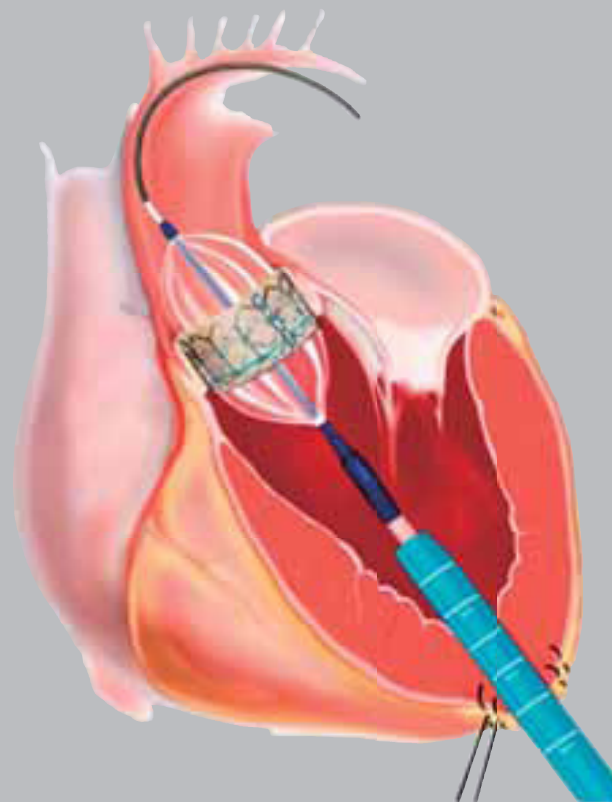


図 2b

自己拡張型

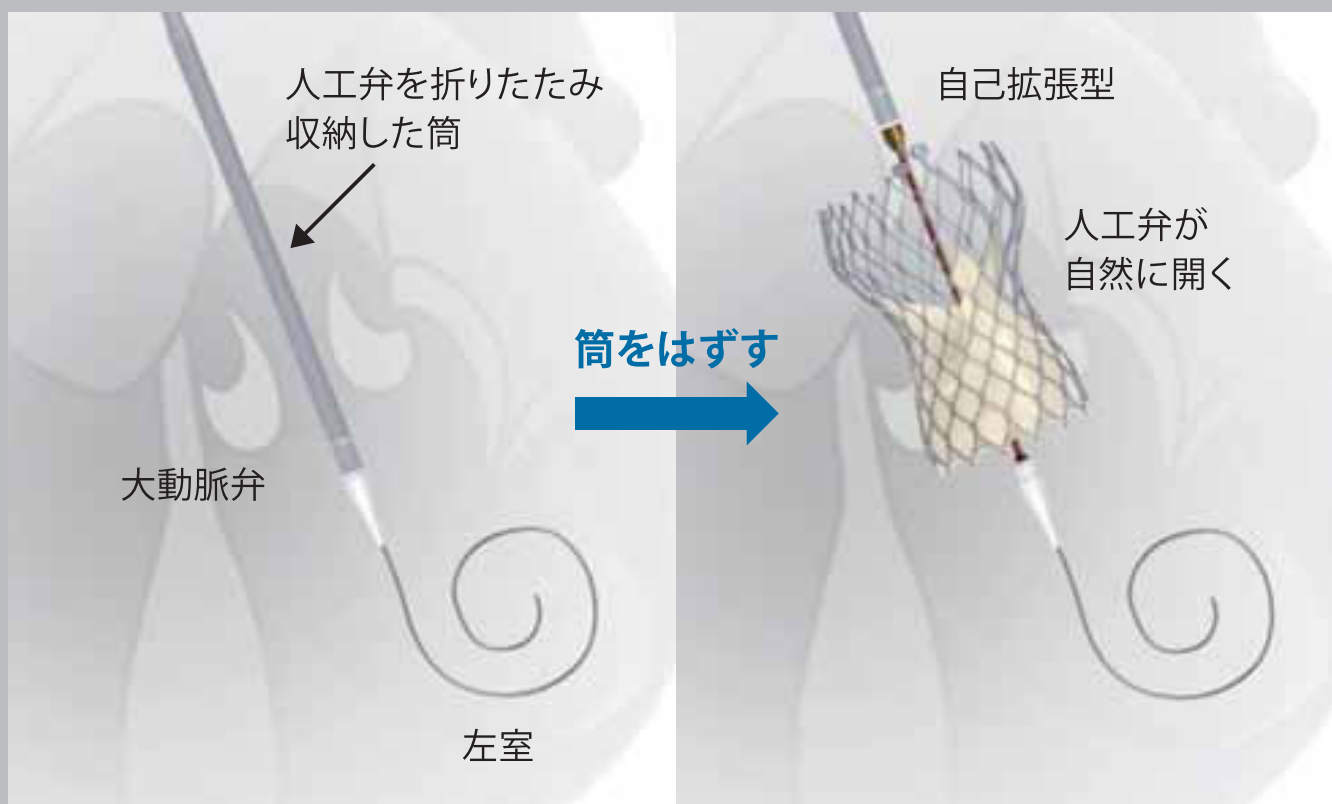


図 3

弁膜症は経過観察で構わない軽症のものから、投薬によってコントロールが可能なもの、手術治療が必要なものまで多岐にわたります。当院では弁膜症外来を設け、循環器内科専門医、心臓血管外科専門医、麻酔科専門医とコメディカルによるハートチームで患者さんの状態に合わせた治療を提供しています。どうぞお気軽にご相談ください。